

【附属資料】

## 2021 年度事業計画

一般社団法人溶接学会

2021年度 事業計画  
(2021年3月1日から2022年2月28日まで)

本会は、2021年度において溶接研究の拡充、振興および溶接教育の推進強化を目的として下記の事業を行う。

1. 全国大会（定款4条1項）
  - 1.1 春季全国大会  
2021年4月14日～19日：オンライン開催（オンデマンド形式）  
研究発表講演(87件)、シンポジウム「日本のAM技術の取組みの現状と課題」（日本溶接協会との共同企画）（講演9件）、フォーラム「高出力青色・緑色レーザ開発の最前線ーレーザ加工の新展開ー」（講演7件）、若手会員の会イブニングフォーラム「技術マッチングポスターセッション@オンライン」（講演6～8件）、業界セッション「自動車：2セッション」
  - 1.2 秋季全国大会  
2021年9月22日～24日：豊橋技術科学大学（コロナ禍の状況に応じてオンライン開催も想定）  
研究発表講演、業界セッション、特別講演、溶接学会論文賞受賞講演、フォーラム、ポスターセッション、技術セッション、ワークショップ
2. 講習会（定款4条1項）
  - 2.1 2021年度溶接入門講座（第55回）  
会期 2021年6月2日(水)・3日(木)（2日間）  
会場 オンライン方式にて開催
  - 2.2 2021年度溶接入門講座（第56回）  
中国支部との共同開催  
会期 2021年10月を計画  
会場 オンライン方式にて開催
  - 2.3 2021年度溶接工学夏季大学（第69回）「溶接中堅技術者講座」  
会期 2021年7月19日(月)9：00から8月2日(月)17：00まで（15日間）  
会場 オンデマンド配信方式にて開催
  - 2.4 2021年度溶接専門講座（第8回）  
溶接疲労強度研究委員会と溶接教育委員会の共同開催  
会期 2021年11月を計画  
会場 オンライン方式にて開催
  - 2.5 2020年度溶接工学企画講座（第3回）  
編集委員会と溶接教育委員会の共同開催  
「自動車関連材料の溶接技術」  
会期 2021年11月8日(月)  
会場 対面開催かMicrosoft Teamsによるオンライン開催
3. 刊行（定款4条3項）
  - 3.1 溶接学会誌 90巻2号（2021年3月号）～91巻1号（2022年1月号）8冊
  - 3.2 溶接学会論文集（WEB出版）第39巻2号(2021年4月)～第40巻1号(2022年3月)4冊
  - 3.3 WEB版全国大会講演概要集（第108集及び第109集）2回
  - 3.4 2021年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」
  - 3.5 溶接学会技術資料を随時刊行する。
4. 第89回通常総会  
日時 2021年4月26日(月) 開会 13時00分 閉会 14時40分  
開催方式 Microsoft Teamsによるオンライン開催  
議題 1. 第1号議案 2020年度事業報告の件  
2. 第2号議案 2020年度決算の件  
3. 第3号議案 監査報告の件  
4. 第4号議案 名誉員の推薦  
5. 第5号議案 その他

- 6. 名誉員・特別員の推薦、各種表彰
- 7. 支部感謝状贈呈

## 5. 役員会等

### 5.1 理事会

定例理事会を6回(3・4・6・9・12・2月)及び必要あるとき開催

### 5.2 運営協議会

必要あるとき随時開催

### 5.3 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

### 5.4 支部長会議

必要あるとき随時開催

### 5.5 JIW 共同企画委員会

定例として年4回開催

## 6. 業務委員会活動

### 6.1 企画委員会

日本溶接協会との連携強化を目指し、JIWの共同企画委員会に提案する戦略および実行プランを策定する。特に、研究活動、出版活動、教育・啓発活動、広報・情報化戦略などについて、連携強化のための活動提案を行う。また、ウィズ・コロナ、ポスト・コロナ時代のニューノーマルな生活様式における学会活動について探求しながら、本会のプレゼンスをより一層高めることを目標として、全国大会の改革・充実、研究委員会活動の活性化、教育・出版・広報活動の刷新、財務基盤強化、支部活動の活性化、国際化対応などについて推進する。また、学会誌の将来ビジョン策定、論文集の活性化、財務強化に向けた会員・賛助員メリットの明確化および会員増強、情報発信の強化(情報コンテンツの整備、ホームページの充実・英文化)、若手活性化アクションプランなどを検討し、その推進に努力する。さらに、溶接・接合分野の重要性を政府・関係機関、日本学術振興会などへアピールする活動を継続する。国際化対応に関しては、JIW/IIW活動を活性化させ、国際的な情報発信に活用する。会員サービスや教育活動に関しては、新たな教育プログラムに加えて、本部や支部主催の講習会や日本溶接協会と連携企画を通じて、溶接技能者・技術者・研究者育成に寄与する教育・広報活動を検討する。

### 6.2 溶接情報化委員会

ウィズ・コロナ、ポスト・コロナ時代に対応し、会員へ提供する各種サービスの充実、効率的な提供を図るため、他の委員会と協力してオンライン、オンデマンド、ハイブリッドによる行事開催を推進する。定例委員会及び情報化WGを開催し、会員・賛助員情報、委員会情報、イベント情報発信などを一元化できる情報管理システムの充実を図る。また、学会HPのブラッシュアップをすすめ情報発信強化をはかる。

### 6.3 編集委員会

溶接学会論文集およびWelding LettersはWEB発刊とする。溶接学会誌は年8号を刊行し、特集、レビュー&トレンドなどの企画を行う。第86巻以降の展望号を改訂し、「A 溶接・接合工学の最近の動向」は8つの常設研究委員会を2グループに分けて「B 産業界の最近の動向と溶接工学」と併せて3年周期で担当することとした。本年はBの溶接・接合工学の最近の動向の執筆となる。学生員への学会誌の郵送を停止しWebでの配布とする。

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニターによるアンケートを実施し、学会誌の内容充実に努める。2020年のアンケートの取りまとめを行い、集計結果を学会誌(Vol.90、No.5予定)にて報告する。年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者を選考する。

学会誌記事の一部について、カラー図面や動画をWebから閲覧可能なように、電子化の試行を行う。また、電子化に対する会員の要望を反映する方策を検討する。

溶接学会誌は創刊号からを対象として、科学技術情報発信・流通総合システム(J-stage)にて、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から5年経過後に公開する。溶接学会全国大会講演概要も会員には発行直後から公開、非会員には発行日から5年経過後に公開する。溶接学会論文集は創刊号から一般公開する。

昨年の溶接冶金研究委員会への溶接学会論文集特集号企画の依頼に引き続き、本年は、溶接法研究委員会に特集号企画を依頼する。

溶接学会とTaylor & Francis社との契約に沿って、溶接学会論文集への投稿時、著者に英文翻訳誌Welding International(WI)にて翻訳掲載される候補論文となる同意を確認する。同意論文情報リストをWIのEditor in chiefへ送付し、採択された論文の編集可能PDFファイルをWI

へ送付、翻訳論文を著者に確認・修正依頼し再度 Editor in chief へ送付する。著者・Editor in chief の両者合意にて、版組、最終校正、掲載プロセスへ進む。本年は本プロセスが固まり、掲載された翻訳論文を確認することになる。英文誌 STWJ (Science and Technology of Welding and Joining) への推薦制度を 2019 年度に廃止した。本年度も、引き続き周知する。

学会誌特集記事を基にした企画講座として、「自動者関連材料の溶接技術」をテーマに第 3 回を 2021 年 11 月 8 日に開催する。引き続き、教育委員会と協力して検討する。

「溶接学会誌」と「溶接技術」の協業として、溶接技術に 1 頁の「溶接学会ニュース」を 12 回/年掲載していく。学会事務局と編集委員長とで引き続き対応する。

#### 6.4 論文査読・審査委員会

電子査読システムが Editorial Manager への変更に伴い、投稿論文の査読承認方法も変更になっており、これにより承認期間が早くなっている。このシステムの運用上の問題点を明確にする。また、ウェブ投稿受け付けで行っており、システム上の問題点を確認し、随時システムを調整する予定である。通常論文および Welding Letters の投稿から掲載までの期間の短縮を促進していく。査読者への利便性と短縮を図るために、投稿原稿の書式、査読報告書書式、査読フローの見直しを行い、使いやすい電子査読システムへの改善を図っていく。とくに、Express 論文の査読過程で、査読者への負担などを改善する。投稿者への利便性を図るために、査読状況を公開できるようにシステム変更の検討も行う。

また、原則年度内 1 回以上の全委員が集まる定例委員会をウェブにより開催し、電子委員会システム遂行上の課題の確認と改善のための検討、および種々の意見交換および議論にあてる。

#### 6.5 全国大会運営委員会

- (1) 全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。
- (2) 講演概要集第108集及び第109集を発行する。
- (3) 2021年度秋季および2022年度春季全国大会の開催形式の審議とそれに伴うプログラムを編成する。
- (4) 2021年度秋季および2022年度春季全国大会のオーガナイズドセッションを募集する。
- (5) 全国大会における35歳以下の研究者による口頭発表に対し、溶接学会優秀研究発表賞の審査・推薦を行う。
- (6) 全国大会における35歳以下の研究者によるポスター発表に対し、溶接学会優秀ポスター発表賞の審査・推薦を行う。
- (7) 全国大会における優秀な口頭発表に対する「エクスプレス・WL」投稿の無料特典者の審査・推薦を行う。
- (8) 全国大会の活性化による収入増（講演者・聴講者数の増加、展示ブース申込数の増加、など）および経費削減（アフターコロナにおける春季全国大会のオンライン化など）を検討する。
- (9) 全国大会での日本溶接協会および日本接着学会との連携行事を検討・実施する。

#### 6.6 溶接教育委員会

- (1) 必要に応じて委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討する。
- (2) 2021 年度 IIW 国際溶接技術者特認コースの試験実施に向けて、J-ANB・日本溶接協会と連携し、プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験などの実施要領を検討する。
- (3) IIW 特認コースの受験者のために、本部・支部主催の講座・講習会をモジュール毎に整理するとともに、受講者のニーズをヒアリングしながら、内容を企画立案し実施する。
  - 1) 2021 年度溶接工学夏季大学（前掲）
  - 2) 2021 年度溶接入門講座（前掲）
  - 3) 2021 年度溶接専門講座（研究委員会と共同開催、前掲）
  - 4) 溶接工学企画講座（編集委員会と共同開催、前掲）
  - 5) 溶接技術実用講座（支部主催）
  - 6) 新規企画講習会、セミナーなど
- (4) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施する講習会やセミナー、シンポジウムについて、IIW 特認コース WG と連携して IIW 履修ポイントを算定・認定する。
- (5) IIW 第 XIV 委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換する。
- (6) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会と教育機関（大学・高専・工業高校）の連携について検討する。

#### 6.7 国際交流委員会

- (1) 必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。

- (2) 国際溶接学会（第74回IIW年次大会：7月7日～21日、オンライン開催）に参加する。主な行事は次のとおり。
  - ・7 July: IIW General Assembly and Opening & Awards ceremony
  - ・8 July: IIW International Conference
  - ・9 July: Preliminary and administrative meetings
  - ・12-17 July: Meetings of IIW Technical Working Units (Commissions and Study Groups) and IAB
  - ・17 July: Closing Ceremony 19-21 July: Meetings of Administrative Units.
- (3) マイクロ接合研究委員会とスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会との共同主催で、第28回シンポジウム「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装」(Mate2022)を開催する。
- (4) アジア溶接連盟(AWF)の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。

## 7. 若手会員の会

### 7.1 若手会員の会運営委員会

若手会員間のネットワーク強化・国際化を促進のため、若手会員の活動を積極的に支援する。また、若手会員・学生員、および賛助員企業の学会活動に対する積極的な参加を促進することを目的に、若手会員・学生員、および賛助員企業に対して魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。さらに、学生に対する啓発活動など学会員以外の参加を促進し、学会員の増強・学会の広報の一助となるような行事を企画し、より幅広く活動を展開する。

### 7.2 イベント

#### (1) 春季全国大会フォーラム

主題：若手による技術マッチングポスターセッション（仮）

方式：Remoを活用した同時双方向型オンライン方式

日時：2021年4月15日（木）予定

講演：6-8件（予定）

#### (2) 若手研究会（1回目）

日時未定、WEB開催

#### (3) 秋季全国大会ポスターセッション

日時：2021年9月23日（木）予定

場所：豊橋技術科学大学

#### (4) 若手研究会（2回目）と施設見学会（1回目）

日時：2021年10月頃（予定）、場所未定

#### (5) 若手研究会（3回目）と施設見学会（2回目）

日時：2021年12月頃（予定）、場所未定

#### (6) 溶接若手WELNET勉強会

日時・場所：研究会・施設見学会に併せて開催、あるいはWEB開催予定

#### (7) 溶接若手出前講義

日時未定、場所未定

#### (8) 若手会員の交流・活動の活性化、若手会員の増強などに資する提言を行う。

### 7.3 グローバルネットワーク活動

#### (1) IIWにおけるYoung professionalのイベントに参加者派遣予定

日時：2021年7月7日～21日

方式：WEB開催

### 7.4 情報交換および広報

#### (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集のページ」に活動報告等を掲載する。

#### (2) 溶接学会誌に「スポットライトー若手の特集記事」を掲載する。

#### (3) ホームページに、活動報告等の情報を掲載する。

#### (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進する。

#### (5) 一般市民、高校・大学生等に対するアウトリーチ活動を行う。

## 8. 研究活動

### 8.1 研究推進部会

- (1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会、アドホック研究会及びミニ研究会等の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。学会活動の情

報化に伴う研究委員会ホームページの拡充、研究委員会設置形態の見直し、国際化対応等について検討する。また、他学・協会との研究連携を推進する。

- (2) 春季全国大会においてフォーラム（高エネルギービーム加工研究委員会）を開催する。
- (3) 秋季全国大会においてフォーラム（軽構造接合加工研究委員会）を開催する。
- (4) 溶接疲労強度研究委員会が企画し、溶接工学専門講座を開催する。
- (5) 日本接着学会と溶接学会との連携活動について継続的に検討を行う。
- (6) マイクロ接合研究委員会とスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会との共同主催で、第28回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム（Mate2022）を開催する予定である。

## 8.2 溶接構造研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 会 期 1回の会期は原則として1日、又は2日とする
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第235回	2021.03月	オンライン	研究報告 5件（日本船舶海洋工学会材料溶接研究会との合同委員会）
第236回	2021.05～06月	オンライン	研究報告（JIW-Xと共催開催）
第237回	2021.07～08月	オンライン	研究報告 4件
第238回	2021.10～11月	未定	

## 8.3 溶接法研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 今年度は中止
- (3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第250回	2021.05月	未定	研究報告 17件 第250回記念大会
第254回	2021.08月	オンライン	研究報告 5～6件
第255回	2021.11月	オンライン	研究報告 5～6件
第256回	2022.01月	未定	研究報告 10～12件（溶接冶金と合同開催）

JIW第12委員会、JIW第212委員会と協力して国際研究活動を行う

## 8.4 溶接冶金研究委員会

- (1) 開催回数 年4回+1回（2020.5新型コロナの影響で中止となった振替開催1回）
- (2) 見学会 今年度は中止
- (3) 会 期 1回の会期は原則として1日、又は2日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第244回	2021.03月	オンライン	研究報告 5～6件（2020.5分振替開催）
第245回	2021.05月	オンライン	研究報告 5～6件
第246回	2021.08月	オンライン	研究報告 5～6件
第247回	2020.10月	未定	研究報告 5～6件+見学会
第248回	2022.01月	未定	研究報告 10～12件 （JIW-9委員会と溶接法との合同開催）

論文集特集号の企画、溶接部破面写真集の刊行を計画する

JIW第9委員会と協力して国際研究活動を行う

腐食防食学会との研究交流・合同委員会、講習会を開催する

## 8.5 溶接疲労強度研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会 期 1回の会期は原則として1日、又は2日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第 269 回	2021. 04 月	オンライン	研究報告 3～4 件
第 270 回	2021. 07 月	オンライン	研究報告 3～4 件
第 271 回	2021. 11 月	未定	研究報告 3～4 件
第 272 回	2022. 01 月	未定	研究報告 3～4 件

#### 8.6 高エネルギービーム加工研究委員会

- (1) 開催回数 年 3 回
- (2) 見学会 今年度は中止
- (3) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日、又は 2 日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第 96 回	2021. 06 月	オンライン	研究報告 3～4 件
第 97 回		オンライン	研究報告 3～4 件
第 98 回		未定	研究報告 3～4 件

J I W 第 4 委員会と協力して国際研究活動を行う

#### 8.7 軽構造接合加工研究委員会

- (1) 開催回数 年 4 回
- (2) 見学会 今年度は中止
- (3) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日または 2 日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第 133 回	2021. 06 月	オンライン	研究報告 3～4 件
第 134 回	2021. 09 月	オンライン	研究報告 3～4 件
第 135 回	2021. 11 月	未定	JAAA2021 シンポジウムと併催
第 136 回	2022. 01 月	未定	研究報告 5～6 件

WG 活動を行う

#### 8.8 マイクロ接合研究委員会

- (1) 開催回数 年 4 回+1 回 (2020.5 新型コロナの影響で中止となった振替開催 1 回)
- (2) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日または 2 日とする
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第 132 回	2021. 03 月	オンライン	研究発表 4～5 件 (2020 年振替開催)
第 133 回	2021. 05 月	オンライン	研究発表 4～5 件
第 134 回	2021. 07 月	オンライン	研究発表 4～5 件
第 135 回	2021. 09 月	オンライン	研究発表 4～5 件
第 136 回	2020. 12 月	オンライン	研究発表 4～5 件

Mate2022 をスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会と共同で開催する

#### 8.9 界面接合研究委員会

- (1) 開催回数 年 3 回
- (2) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日、又は 2 日とする
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第 117 回	2021. 05 月	オンライン	研究発表 4～5 件
第 118 回	2021. 10 月	オンライン	研究発表 4～5 件
第 119 回	2022. 01 月	未定	研究発表 4～5 件

第 118 回委員会は溶接協会ろう部会先端材料接合委員会との合同で開催予定

J I W 第 17 委員会などと協力して国際研究活動を行う

### 9. 国内活動

- 9.1 日本学術会議材料工学委員会、日本溶接協会、軽金属溶接協会、日本非破壊検査協会、日本高圧力技術協会、腐食防食学会、日本機械学会、日本材料学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本自動車技術会、日本工学会、その他関係学協会との協力を進め、本会の目標達成を図る。
- 9.2 支部活動の活性化を図る。

#### 10. 国際活動

- 10.1 日本溶接会議（JIW）の活動を支援し、IIWの活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。
- 10.2 アジア溶接連盟（AWF）の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。
- 10.3 各国学協会と各種情報、機関誌等を交換し交流を図る。



## 2021年度 支部事業計画

### 1. 北海道支部

#### 1. 事業

##### 1.1 溶接技術講習会

(開催日時・場所・講演題目・講師：未定)

##### 1.2 見学会

(開催日時・場所：未定)

#### 2. 会務

##### 2.1 2021年度支部商議員会並びに支部総会

日時・場所：未定 (Web開催またはメール開催を予定)

議事： 1)2020年度事業報告・決算報告・監査報告

2)2021年度事業計画 ・収支予算

3)その他

##### 2.2 幹事会

第1回：(開催日時・場所未定、2021年4月頃を予定)

第2回：(開催日時・場所未定、2021年10月頃を予定)

##### 2.3 表彰

(1)2020年度 溶接学術振興賞、溶接技術普及賞、溶接技術奨励賞

日時・場所：未定

(2)2020年度 北海道支部学生奨学賞

日時・場所：未定

推薦者から賞状と記念品を授与

(3)2021年度 第27回北海道地区溶接技術競技大会 (一社)溶接学会北海道支部長賞

日時：未定、場所：(競技会)北見市(表彰式)札幌市

### 2. 東北支部

#### 1. 事業

##### 1.1 第32回溶接・接合研究会

日時：2021年7月中旬

場所：オンライン開催の予定

講演発表：10件程度

##### 1.2 溶接技術基礎セミナー

日時：2021年8月下旬

場所：福島県内

##### 1.3 刊行：なし

#### 2. 会務

##### 2.1 第58回商議員会

日時：2021年5月15日(土)11:00~12:00

場所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催予定

##### 2.2 表彰

日時：2021年5月15日(土)12:00~12:30

場所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催予定

##### 2.3 総会：商議員会議事録抜粋を支部会員にメール送信もしくは郵送(2021年6月中旬)

### 3. 東部支部

#### 1. 事業

##### 1.1 第46回溶接学会東部支部 実用溶接講座(見学会&講演会)

2021年秋に実施予定。

主題：詳細検討中。

##### 1.2 研究交流会

2021年12月頃に実施予定。

詳細：検討中。

##### 1.3 地区講演会・講習会

(1) 東京地区 (地区委員長：笹木聖人(日鉄住金溶接工業))

第20回『溶接の研究』講習会(2021年度講習会)

主催：一般社団法人日本溶接協会(JWES)

後援：一般社団法人溶接学会東部支部ほか

日時：2021年12月頃

- (2) 神奈川地区(地区委員長：小川亮(神戸製鋼所))  
実施予定(詳細未定)。
- (3) 千葉地区(地区委員長：前田将克(日本大学))  
実施予定(詳細未定)。
- (4) 埼玉地区(地区委員長：金子裕良(埼玉大学))  
実施予定(詳細未定)。
- (5) 群馬地区(地区委員長：楠元一臣(群馬大学))  
実施予定(詳細未定)。
- (6) 栃木地区(地区委員長：中島章典(宇都宮大学))  
実施予定(詳細未定)。
- (7) 茨城地区(地区委員長：平野聡(日立製作所))  
実施予定(詳細未定)。
- (8) 山梨地区(地区委員長：宮川和幸(山梨県工業技術センター))  
実施予定(詳細未定)。
- (9) 長野地区(地区委員長：中込忠男(信州大学))  
実施予定(詳細未定)。
- (10) 新潟地区(地区委員長：宮下幸雄(長岡技術科学大学))  
実施予定(詳細未定)。

2. 会務

2.1 2021年度支部通常総会

- 1) 2020年度事業報告および会務報告
- 2) 2020年度収支決算報告
- 3) 2020年度事業および収支決算に関する監査報告
- 4) 2021年度事業計画報告
- 5) 2021年度収支予算報告

2.2 表彰

- 1) 2020年度 溶接技術奨励賞の表彰  
2021年5月開催予定の支部総会にて受賞式を行い表彰する。
- 2) 2020年度 溶接学会奨学賞の表彰  
2021年3月楯を推薦者に送付し、推薦者から受賞者に楯を授与して表彰する。

2.3 常任幹事会・地区委員長会議

年5回、適宜開催する。

4. 東海支部

1. 事業

1.1 溶接研究会, 溶接技術講習会

(1) 溶接研究会

第98回 2021年4月 名古屋市工業研究所 or WEB

第99回 2021年7月 名古屋市工業研究所 or WEB

第100回 2021年10月 名古屋市工業研究所 or WEB

第101回 2022年1月 名古屋市工業研究所 or WEB

(2) 溶接技術講習会

第26回 2022年2月 名古屋市工業研究所 or WEB

2. 会務

2.1 支部総会および特別講演

日時：2021年5月

場所：名古屋市工業研究所 or WEB

議事：

- 1) 令和2年度事業報告および決算報告
- 2) 令和2年度溶接学会技術賞等授賞式
- 3) 令和3年度事業計画案および予算案の審議, 承認
- 4) 9月開催全国講演大会の現状報告および審議

特別講演 1件

溶接技術奨励賞受賞者: 武藤英司君を予定

## 2. 2 支部商議員会, 支部実行委員会, 全国講演大会

第1回支部商議員会 2021年5月 名古屋市工業研究所 or WEB

第2回支部商議員会 2021年11月 名古屋市工業研究所 or WEB

第8回全国大会支部実行委員会 2021年5月 WEB

第9回全国大会支部実行委員会 2021年8月 WEB

第10回全国大会支部実行委員会 2021年9月 WEB

2021年度秋季全国講演大会 2021年9月22~24日 豊橋技術科学大学

## 5. 北陸支部

### 1. 事業

2020年度は感染症の影響を受け、大学ならびに地域の要請を受けて、強く自粛に踏み切ったため、会務を含めた一切の活動を停止しました。

2021年度はワクチン接種ならびに全国的な対策の効果を期待して、対面式の研究会ならびに新規事業としてのサマーセミナーを基軸とした支部活動を実施する。

#### 1.1 特別講演会

開催回数: 2回、開催日: 2021年6月、2022年1月

開催場所: 富山大学工学部 会議室

内容:

- ・第1回目 講演会: 富山大学にて講演会を企画予定
- ・第2回目 講演会: 同大学を予定

#### 1.2 研究発表会

開催時期: 2021年6月ならびに2022年1月を予定

開催場所: 富山大学工学部 大会議室

内容: 大学院生・学部生による発表

#### 1.3 サマーセミナー (新規事業)

若手技術者ならびに大学院生を対象として、接合科学・溶接技術を主題とした座学形式のセミナーを実施する。令和3年度は半日コースを計画している。

開催場所: 富山大学都市デザイン学部

開催日: 2021年8月を予定

## 2. 会務

### 2.1 2021年度総会

開催時期: 6月予定

開催場所: 富山大学工学部大会議室

### 2.2 商議員会

開催時期 (6月、1月予定)

開催場所: 通常総会と同時開催

## 6. 関西支部

### 1. 事業

#### 1.1 2021年度講演・工場見学会

関西地区の工場見学および講演を計画

(2021年秋頃、場所・講演題目・講師: 未定)

#### 1.2 支部表彰式を幹事会開催に併せて実施予定

日程: 2021年6月4日 (金)

場所: オンライン会議 (Webex)

1.3 技術交流会および特別講演を幹事会開催に併せて実施予定

日程：2021年6月4日（金）

場所：オンライン会議（Webex）

2. 会務

2.1 2021年度幹事会

日程：2021年6月4日（金）

場所：オンライン会議（Webex）

7. 中国支部

1. 事業

1.1 2021年度溶接接合工学学修会

（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）

1.2 2021年度溶接技術講習会

（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）

1.3 2021年度見学会

（開催日時・場所：未定）

1.4 2021年度学生発表会

（開催日時・場所：未定）

2. 会務

2.1 2020年度支部幹事会商議委員会並びに支部総会

日時：2021年3月17日（水）

方法：WEB開催

議事：

- (1) 2020年度事業報告
- (2) 2020年度決算報告
- (3) 2021年度事業計画
- (4) 2021年度収支予算
- (5) 2020年度表彰報告
- (6) 溶接技術講習会の件
- (7) 見学会の件
- (8) 溶接接合工学学修会の件
- (9) 2022年度溶接学会秋季全国大会について
- (10) その他

2.2 第2回支部幹事会（支部商議委員会と同時開催）

日程：2021年7月

場所：広島市内

2.3 第3回支部幹事会（支部商議委員会と同時開催）

日程：2021年12月

場所：広島市内

2.4 表彰

(1) 2020年度溶接技術普及賞、奨励賞

支部総会時に表彰

(2) 2020年度溶接学会中国支部学生奨学賞

2021年3月に賞状と記念品を推薦者に送付し、修了式時に表彰

8. 四国支部

1. 事業

1.1 第26回溶接学会四国支部講演大会

主催：溶接学会四国支部

日時：2021年3月12日（金）－15日（月）

形式：オンデマンド

講演数：11件（予定）

1.2 第30回溶接技術実用講座

主催：溶接学会四国支部

日時：2021年11月（予定）

場所：（未定）

講演題目・講師：(未定)

参加者数：50名(予定)

### 1.3 刊行

出版物：(1)第26回溶接学会四国支部講演大会概要集(PDF配布)  
(2)第30回溶接技術実用講座 資料

## 2 会務

### 2.1 2020・2021年度第2回幹事会

日時：2021年3月19日(金)

形式：メール審議

### 2.2 2020・2021年度第3回幹事会

日時：2021年11月(予定)

場所：(未定)

### 2.3 見学会

日時：2021年11月(予定)

場所：(未定)

### 2.4 表彰

2021年11月開催予定の第3回幹事会にて各賞の表彰を行う。

## 9. 九州支部

### 1. 事業

#### 1.1 2021年度溶接学会九州支部研究発表会

日時：2021年6月(予定)

会場：未定(Web会議とする可能性有)

研究発表15件程度

参加者：30～40名

#### 1.2 溶接研究会

日時：2022年1月(予定)

会場：未定(Web会議とする可能性有)

研究発表5件程度

参加者：20～30名

#### 1.3 刊行

出版物名：溶接学会九州支部講演論文集，第18号

### 2. 会務

#### 2.1 2021年度商議員会

[第1回]

日時：2021年3月4日

会場：Web会議

[第2回]

日時：2021年7月(開催予定)

会場：未定(Web会議とする可能性有)

#### 2.2 2021年度通常総会

日時：2021年7月(開催予定)

会場：未定(Web会議とする可能性有)